

放射能から子どもを守りたい！

# 放射線の身体への影響

フクシマ原発事故は放射能による地球規模の環境汚染をもたらし、まだ収束しないまま放出を続けています。200キロ離れた埼玉県でも3月15日に毎時1.2マイクロシーベルト(平常時の約20倍)を観測し、私たちを不安にさせました。行政が発表する数値をどのように理解したらいいのか、放射能とは何なのか、呼吸や食べ物などを通しての「内部被ばく」で何が起こるのか、低線量被ばくとは何なのか、放射線の感受性が高い子どもをどのように守ったらいいのか、私たちは知らないことばかりです。まずは知る事、そして正しく対処する知恵をみんなで考えたい。

今回「放射線に安全のしきい値はない」と警告を発する放射線医学専門の崎山比早子さんをお招きしてお話をうかがいます。

さきやま ひさこ

講師：**崎山比早子**(医学博士)

**9月11日(日) 10:00~12:00**

開場受付9:45~

場所：**越谷コミュニティセンター・サンシティ小ホール**

東武伊勢崎線・新越谷駅/JR南越谷駅 徒歩3分

参加費：**1000円**(資料代を含みます)

定員：**450名** 申し込み不要 定員になり次第入場をお断りいたします

お問い合わせ [sukoyaka.koshigaya@gmail.com](mailto:sukoyaka.koshigaya@gmail.com)

なるべくメールでお願いします 連絡先 加藤万季 080-1292-6912

主催：**5年後10年後子どもたちが健やかに育つ会・越谷**

後援：**越谷市・越谷市教育委員会**

【崎山比早子先生プロフィール】

医学博士、元放射線医学総合研究所主任研究員。マサチューセッツ工科大学研究員を経て現在高木学校所属。(高木学校:故高木仁三郎が市民科学者を育てるために創った学校)放射線被ばく研究の第一人者。震災後の5月20日、衆議院特別委員会で参考人として「放射線の健康への影響について」の意見を陳述。

放射能って何なの？  
子どもにどんな影響があるのかしら、崎山先生  
教えてください。



## 5年後10年後子どもたちが健やかに育つ会・越谷

子どもたちの健康な未来を願う、母親たちを中心に自然発生した集まりです。葉山で始まり、仙台・宮城、町田、三鷹、国立、武蔵野、逗子、鎌倉、大磯、藤沢、足柄、さいたま、春日部、所沢、岡山に支部があり、全国に増え続けています。越谷支部では、埼玉県他地域と共に勉強会・講演会開催、情報交換会、自治体との交渉といった活動をしています。各地で少しずつ活動内容は異なりますが根本に「たからものであり希望である子ども達が5年後、10年後も健やかに育つ」未来を作るという共通理念があります。

URL <http://sukoyaka-koshigaya.jimdo.com/> (5年後越谷で検索)